

## MELIPM シリーズ MD-AX 置換え資料

置換え機種

FREQROL-A800 シリーズ

置換えに関する寸法、結線、パラメータ、オプションについて次頁以降に記します。

## 1. 置換え用インバータ

FREQROL-A800 では、本体仕様として FM タイプと CA タイプがあります。

国内仕様の MELIPM シリーズ MD-AX を置換える場合、FM タイプ (FREQROL-A820-□□K-1) を選択してください。

## 2. 寸法

MELIPM シリーズ MD-AX から FREQROL-A800 シリーズへ置き換える場合、一部取付け寸法が異なる機種があります。

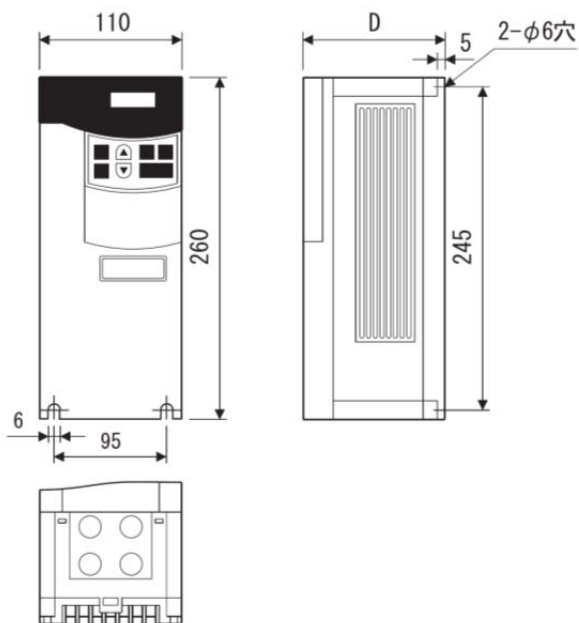
外形寸法図を参照して取付け穴を空け直すか、下表の取付け互換アタッチメントを使用してください。

### 【インバータ単体の場合】

既設インバータ	置換えインバータ	取付け寸法・取付け互換アタッチメント
MD-AX520-0.5K	FR-A820-0.4K	同一寸法
MD-AX520-1.0K	FR-A820-0.75K	同一寸法
MD-AX520-1.5K	FR-A820-1.5K	同一寸法
MD-AX520-2.0K	FR-A820-2.2K	同一寸法
MD-AX520-3.5K	FR-A820-3.7K	同一寸法
MD-AX520-5.0K	FR-A820-5.5K	同一寸法
MD-AX520-7.0K	FR-A820-7.5K	同一寸法

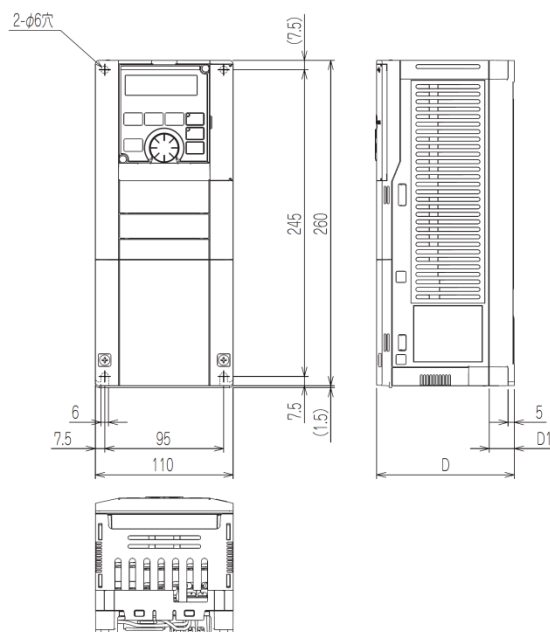
外形寸法図 (単位 : mm)

■MD-AX520-0.5K, 1.0K



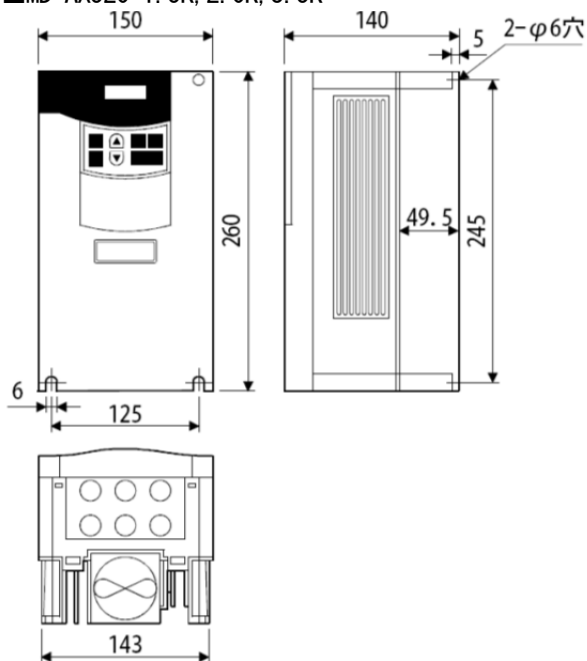
インバータ形名	D
MD-AX520-0.5K	110
MD-AX520-1.0K	125

■FR-A820-0.4K, 0.75K

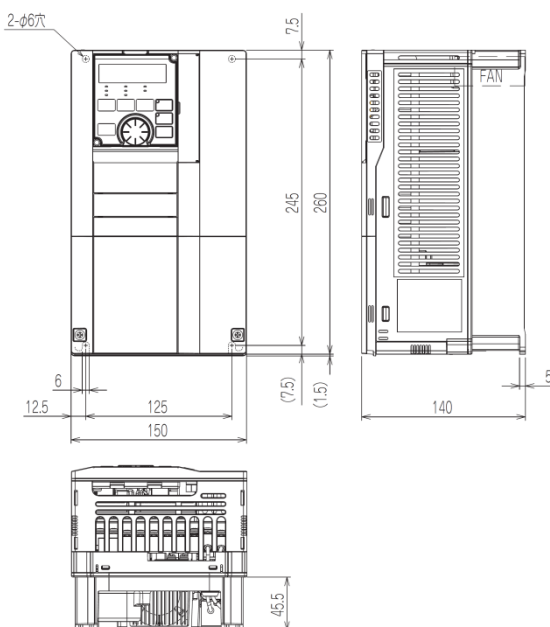


インバータ形名	D	D1
FR-A820-0.4K	110	20
FR-A820-0.75K	125	35

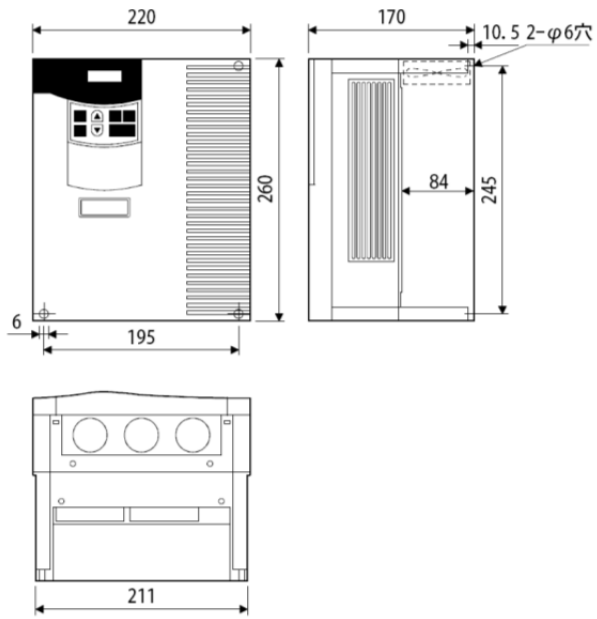
■MD-AX520-1.5K, 2.0K, 3.5K



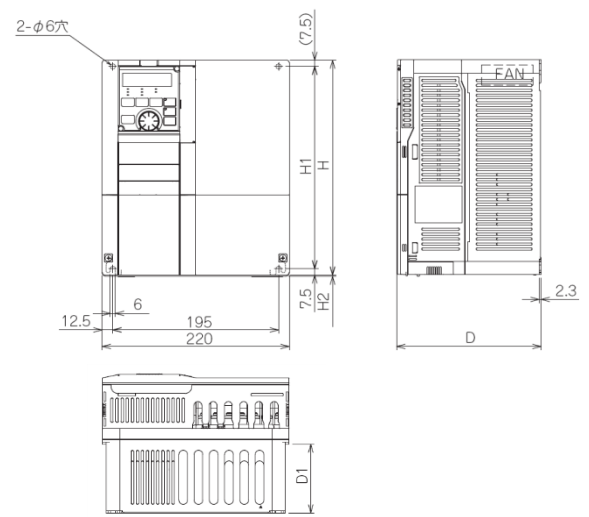
■FR-A820-1.5K, 2.2K, 3.7K



■MD-AX520-5.0K, 7.0K



■FR-A820-5.5K, 7.5K



インバータ形名	H	H1	H2	D	D1
FR-A820-5.5K, 7.5K	260	245	1.5	170	84

### 3. 結 線

基本的に端子名称が同じなので、名称にあわせて接続してください。

種類		MD-AX 端子名称	A800 対応端子名称
主回路		R, S, T	R/L1, S/L2, T/L3
		U, V, W	U, V, W
		R1, S1	R1/L11, S1/L21
		P/+, PR	P/+, PR
		P/+, N/-	P/+, N/-
		P/+, P1	P/+, P1
		PR, PX	PR, PX
		Ⓧ	Ⓧ
制御回路・入力信号	接点	STF	STF
		STR	STR
		STOP	STOP
		RH	RH
		RM	RM
		RL	RL
		JOG	JOG
		RT	RT
		AU	AU
		CS	CS
		MRS	MRS
		RES	RES
		SD	SD
		PC	PC
アナログ	周波数設定	10E	10E
		10	10
		2	2
		4	4
		1	1
		5	5
制御回路出力信号	接点	A, B, C	A1, B1, C1
	オープンコレクタ	RUN	RUN
		SU	SU
		OL	OL
		IPF	IPF
		FU	FU
		SE	SE
	パルス	FM	FM
アナログ	AM	AM	
通信	RS-485	PUコネクタ	PUコネクタ



## 制御回路端子の端子配列

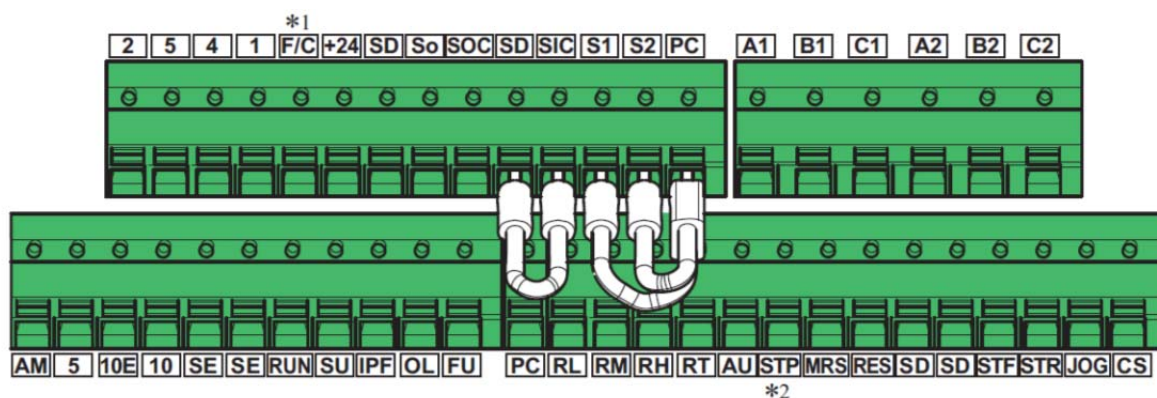
MELIPM シリーズ MD-AX と FREQROL-A800 シリーズの制御回路端子配列を以下に示します。  
 MELIPM シリーズ MD-AX と FREQROL-A800 シリーズで制御回路端子の配列が異なりますので、  
 端子の名称、位置をご確認の上、配線してください。

### ■MELIPM シリーズ MD-AX の制御回路端子配列

A	B	C	PC	AM	10E	10	2	5	4	1
	RL	RM	RH	RT	AU	STOP	MRS	RES	SD	FM
SE	RUN	SU	IPF	OL	FU	SD	STF	STR	JOG	CS

端子ねじサイズ : M3.5  
 締付トルク : 1.2N・m

### ■FREQROL-A800 シリーズの制御回路端子配列



\*1) FM タイプインバータでは端子 FM として機能します。CA タイプインバータでは端子 CA として動作します。

\*2) 端子 STOP を表します。

## ◆配線方法

### • 電線の接続

制御回路の配線は、電線の被覆をむいて棒状端子を使用してください。単線の場合は、電線の被覆をむいてそのまま使用できます。棒状端子または、単線を配線口より差し込んで配線してください。

(1) 次の寸法で被覆をむいてください。むき長さが長すぎると隣の線と短絡の恐れがあります。短かすぎると線が抜ける恐れがあります。

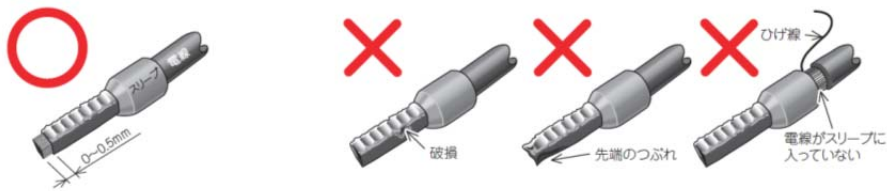
電線は、バラつかないように、よって配線処理をしてください。また、半田処理はしないでください。



(2) 棒状端子を圧着します。

電線の芯線部分がスリーブ部分から0～0.5mm程度はみ出るように差し込んでください。

圧着後、棒状端子の外観を確認してください。正しく圧着できていなかったり、側面が損傷している棒状端子は使用しないでください。



### • 棒状端子の市販品例：(2012年2月時点)

フェニックス・コンタクト (株)

電線サイズ (mm <sup>2</sup> )	棒状端子形名			圧着工具形名	お問い合わせ*3
	絶縁スリーブ付	絶縁スリーブなし	UL電線用*1		
0.3	AI 0.5-10WH	—	—	CRIMPFOX 6	045-471-0030
0.5	AI 0.5-10WH	—	AI 0.5-10WH-GB		
0.75	AI 0.75-10GY	A 0.75-10	AI 0.75-10GY-GB		
1	AI 1-10RD	A 1-10	AI 1-10RD/1000GB		
1.25, 1.5	AI 1.5-10BK	A 1.5-10	AI 1.5-10BK/1000GB*2		
0.75 (2本用)	AI-TWIN 2×0.75-10GY	—	—		

\*1 電線被覆の厚いMTW電線に対応した絶縁スリーブ付棒状端子です。

\*2 端子A1、B1、C1、A2、B2、C2にのみ使用可能です。

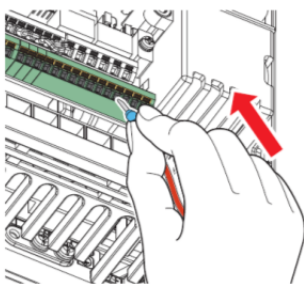
\*3 電話番号は予告なしに変更される場合があります。

(株)ニチフ

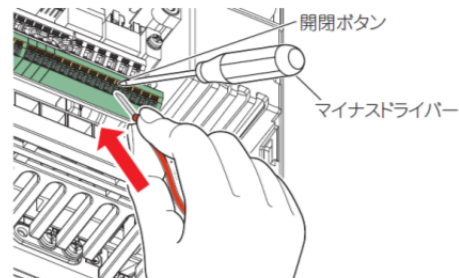
電線サイズ (mm <sup>2</sup> )	棒状端子品番	キャップ品番	圧着工具品番	お問い合わせ*4
0.3～0.75	BT 0.75-11	VC 0.75	NH 69	052-733-9880 (名古屋特機営業所)

\*4 電話番号は予告なしに変更される場合があります。

(3) 端子に電線を差し込みます。



より線で棒状端子を使用しない場合や、単線の場合は、マイナスドライバーで開閉ボタンをしっかりと奥まで押した状態で電線を差し込んでください。

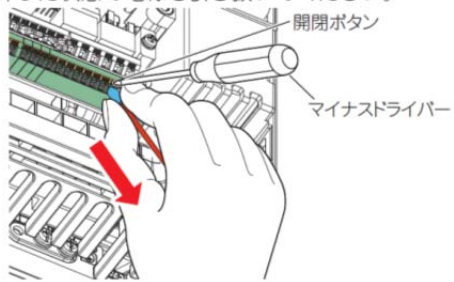


### NOTE

- より線をそのまま配線する場合は、近隣の端子、または配線と短絡しないように電線を十分よってから行ってください。
- 通電中には絶対にロジックを切り換えないでください。



- 電線の取外し  
マイナスドライバーで開閉ボタンをしっかりと奥まで  
押した状態で電線を引き抜いてください。



#### NOTE

- 開閉ボタンをしっかりと奥まで押さずに引き抜くと、端子台が破損する恐れがあります。
  - ドライバーは小形マイナスドライバー（刃先厚：0.4mm/刃先幅：2.5mm）を使用してください。  
刃先幅が狭いものを使用すると端子台を破損する恐れがあります。
- 市販品の例（2012年2月時点）

品名	形式	メーカー名	お問い合わせ <sup>*1</sup>
ドライバ	SZF 0-0.4 x 2.5	フエニックス・ コンタクト（株）	045-471-0030

\*1 電話番号は予告なしに変更される場合があります。

- マイナスドライバーは開閉ボタンに対して垂直に押しあててください。刃先がずれるとインバータの破損や、けがの原因となることがあります。

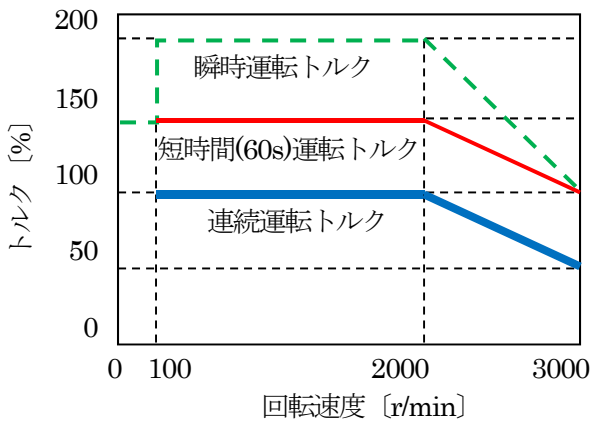
#### 4. MELIPM シリーズ MD-AX と FREQROL-A800 シリーズの主な仕様比較

対象モータ：MM-CF モータ

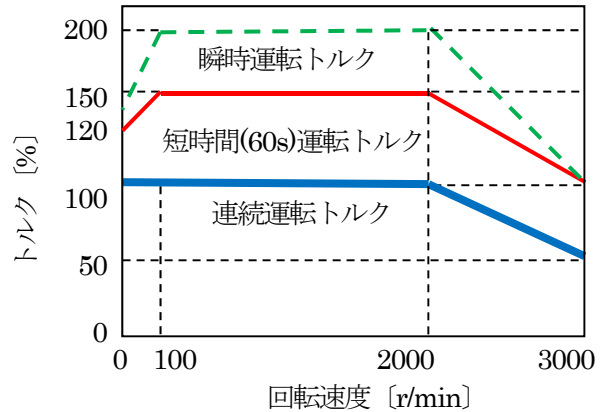
項目	MELIPM MD-AX	FREQROL-A800
機種(3相200Vクラス)	MD-AX520-0.5K~7.0K (7機種)	FR-A820-0.4K~7.5K (7機種) ND 定格
対象モータ	MM-CF□□のみ	Pr. 998 にてモータ選択 Pr. 998=3003 : MM-CF□□
過負荷耐量	150% 60秒、200% 0.5秒 (反限時特性)	150% 60秒、200% 3秒 (反限時特性)
制御方式	センサレスPWM制御	PMセンサレスベクトル制御 (低速域：高周波重畳制御 (Pr. 788=9999))
制御モード	速度制御	速度制御
始動トルク	150%	150%
速度制御範囲	1 : 20	1 : 20
キャリア周波数	1.3kHz (初期値)、3.8kHz、6.4kHz、 9kHz で設定可	6kHz、10kHz、14kHz で設定可
ストール防止 動作レベル	150% (初期値) 出力電流	150% (初期値) トルク制限
操作パネル	標準装備 (着脱可)	標準装備 (着脱可) 盤取付はFR-ADPを 準備)

#### 5. トルク特性

■MD-AX520-□□K + MM-CF□□



■FR-A820-□□K + MM-CF□□



## 6. パラメータ

### 6. 1 パラメータ一覧表

パラメータ番号はほぼ同じですが、一部設定値等が異なる個所があります。下表を参考に設定してください。

#### FREQROL-A800 シリーズ (ND 定格) における MELIPM シリーズ MD-AX 対応 (MM-CF モータ駆動対応) パラメータ一覧表

MELIPM シリーズ MD-AX から FREQROL-A800 シリーズに置換える時の、パラメータ設定について以下に示します。

FREQROL-A800 シリーズで MM-CF モータを駆動する場合は、必ず Pr. 998=3003 (MM-CF モータ用パラメータ設定) を最初に設定してください。

MELIPM シリーズ MD-AX での設定値が工場出荷値以外に設定されている場合に以下の表に従って FREQROL-A800 シリーズのパラメータを設定してください。

設定△のパラメータは調整用のパラメータとなるので、必要に応じて調整してください。

下表によるパラメータの移行はインバータの動作特性や性能を保証するものではありません。

のパラメータは、MELIPM シリーズ MD-AX と番号が異なります。

設定 ◎: MELIPM MD-AX のパラメータをそのまま設定

△: MELIPM MD-AX のパラメータを変更して設定

×: FREQROL-A800 にて調整・設定

MELIPM MD-AX パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について													
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考												
-	-	-	-	998	PM パラメータ初期設定	0, 3003, 3103, 8009, 8109, 9009, 9109	0 ↓ 3003	◎	FREQROL-A800 で MM-CF モータを駆動する場合は、必ず Pr.998=3003 (MM-CF モータ用パラメータ設定) を最初に設定してから、他のパラメータ設定を行ってください。												
				788	低速域トルク特性選択	0,9999	9999														
1	上限回転速度	0~3000r/min	3000r/min	1	上限周波数	0~1800 r/min *1	3000 r/min *1	◎													
				18	高速上限周波数	0~8850 r/min *1	3000 r/min *1														
2	下限回転速度	0~3000r/min	0r/min	2	下限周波数	0~1800 r/min *1	0 r/min	◎													
4	3 速設定 (高速)	0~3000r/min	2000r/min	4	3 速設定 (高速)	0~8850 r/min *1	2000 r/min *1	◎													
5	3 速設定 (中速)	0~3000r/min	1000r/min	5	3 速設定 (中速)	0~8850 r/min *1	450 r/min *1	◎	初期値は異なります。												
6	3 速設定 (低速)	0~3000r/min	500r/min	6	3 速設定 (低速)	0~8850 r/min *1	150 r/min *1	◎	初期値は異なります。												
7	加速時間	0~3600/360s	5s	7	加速時間	0~3600s	7.5K 以下:5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。												
8	減速時間	0~3600/360s	5s	8	減速時間	0~3600s	7.5K 以下:5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。												
9	電子サーマル選択	0,1	1	9	電子サーマル	55K 以下:0~500A	モータ定格電流	△	モータ定格電流を設定してください。 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="text-align: center;">MD-AX</td> <td></td> <td style="text-align: center;">A800</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Pr.9 設定値</td> <td></td> <td style="text-align: center;">Pr.9 設定値</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">変更せず (モータ定格電流)</td> </tr> </table>	MD-AX		A800	Pr.9 設定値		Pr.9 設定値	0	→	0	1	→	変更せず (モータ定格電流)
MD-AX		A800																			
Pr.9 設定値		Pr.9 設定値																			
0	→	0																			
1	→	変更せず (モータ定格電流)																			
10	電圧制動動作回転速度	40~200r/min	100r/min	10	直流制動動作周波数	0~1800 r/min *1,9999	45 r/min *1	×	A800 では、Pr.11=0s の場合、減速時にフリーランとなる速度を設定します。Pr.11≠0s の場合は指令が 0r/min まで減速し、制動動作に移行します。												
11	電圧制動動作時間	0~60s,9999	9999	11	直流制動動作時間	0~10s,8888	0.5s	△	MD-AX の設定が 9999 (自動調整) の場合、A800 では必要に応じて値を調整してください。												
13	モータ最低回転速度	40~100r/min	100r/min	13	始動周波数	0~900r/min *1	8 r/min *1	◎	初期値は異なります。												
15	JOG 回転速度	100~3000r/min	200r/min	15	JOG 周波数	0~8850 r/min *1	200r/min *1	◎													
16	JOG 加減速時間	0~3600s/0~360s	0.5s	16	JOG 加減速時間	0~3600s	0.5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。												
17	MRS 入力選択	0,2	0	17	MRS 入力選択	0,2,4	0	◎													
20	加減速基準回転速度	1~3000r/min	2000r/min	20	加減速基準周波数	15~8850 r/min *1	2000 r/min *1	◎													
21	加減速時間単位	0,1	0	21	加減速時間単位	0,1	0	◎													

\*1 Pr. 998=3003 (MM-CF モータ) を設定した場合です。

MELIPM MD-AX/パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について																					
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考																				
22	ストール防止動作レベル	0,150%	150%	22	ストール防止動作レベル	0~400%	150%*1	△																					
				810	トルク制限入力方法選択	0,1	0	×																					
24	多段速設定(4速)	0~3000r/min,9999	9999	24	多段速設定(4速)	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
25	多段速設定(5速)	0~3000r/min,9999	9999	25	多段速設定(5速)	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
26	多段速設定(6速)	0~3000r/min,9999	9999	26	多段速設定(6速)	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
27	多段速設定(7速)	0~3000r/min,9999	9999	27	多段速設定(7速)	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
28	接点入力速度補正	0,1	0	28	多段速入力補正	0,1	0	◎																					
29	加減速パターン	0,1,2	0	29	加減速パターン	0~6	0	◎																					
30	回生オプション選択	0,1,2	0	30	回生機能選択	0~2,10,11,20,21, 100~102,110,111, 120,121	0	◎																					
31	速度指令ジャンプ 1A	0~3000r/min,9999	9999	31	周波数ジャンプ 1A	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
32	速度指令ジャンプ 1B	0~3000r/min,9999	9999	32	周波数ジャンプ 1B	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
33	速度指令ジャンプ 2A	0~3000r/min,9999	9999	33	周波数ジャンプ 2A	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
34	速度指令ジャンプ 2B	0~3000r/min,9999	9999	34	周波数ジャンプ 2B	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
35	速度指令ジャンプ 3A	0~3000r/min,9999	9999	35	周波数ジャンプ 3A	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
36	速度指令ジャンプ 3B	0~3000r/min,9999	9999	36	周波数ジャンプ 3B	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
37	速度単位切替 1	0~9998	0	37	回転速度表示	0,1~9998	0*1	◎	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">MD-AX</th> <th colspan="2">A800</th> </tr> <tr> <th>Pr.37 設定値</th> <th>Pr.144 設定値</th> <th>Pr.37 設定値</th> <th>Pr.144 設定値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>108</td> </tr> <tr> <td>1~9998</td> <td>0</td> <td>0.01~9998</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>任意</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	MD-AX		A800		Pr.37 設定値	Pr.144 設定値	Pr.37 設定値	Pr.144 設定値	0	0	0	108	1~9998	0	0.01~9998	8	任意	1	0	8
MD-AX		A800																											
Pr.37 設定値	Pr.144 設定値	Pr.37 設定値	Pr.144 設定値																										
0	0	0	108																										
1~9998	0	0.01~9998	8																										
任意	1	0	8																										
41	回転速度到達動作幅	0~100%	10%	41	周波数到達動作幅	0~100%	10%	◎																					
42	回転速度検出	0~3000r/min	180r/min	42	出力周波数検出	0~8850 r/min*1	90r/min*1	◎	初期値は異なります。																				
43	逆転時回転速度検出	0~3000r/min,9999	9999	43	逆転時出力周波数検出	0~8850 r/min*1,9999	9999	◎																					
44	第2加速時間	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	44	第2加減速時間	0~3600s	5s	◎	値を設定後、Pr.21を変更すると設定値が変わるので注意してください。設定が9999の場合はPr.7の設定にしてください。																				
45	第2減速時間	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	45	第2減速時間	0~3600s,9999	9999	◎	値を設定後、Pr.21を変更すると設定値が変わるので注意してください。設定が9999の場合はPr.8の設定にしてください。																				
50	第2回転速度検出	0~3000r/min	900r/min	50	第2出力周波数検出	0~8850 r/min*1	450r/min*1	◎	初期値は異なります。																				
52	メイン表示データ選択	0,5,6,8~12,20,23,100	0	52	DU/PU メイン表示データ選択	0,5~14,17~20, 22~35,38,40~45, 50~57,61,62,64,67, 87~98,100	0	◎																					
53	レベル表示データ選択	0~3,5,8~12	1	—				×	A800では選択できません。																				
54	FM端子機能選択	1~3,5,8~12,21	1	54	FM/CA端子機能選択	1~3,5~14,17,18, 21,24,32~34, 50,52,53,61,62,67,70 87~90,92,93,95,97,98	1	◎																					
55	速度モニタ基準	0~3000r/min	2000r/min	55	周波数モニタ基準	0~8850 r/min*1	2000r/min*1	◎																					
56	電流モニタ基準	0~500A	モータ定格電流	56	電流モニタ基準	55K以下:0~500A	モータ定格電流	◎																					

\*1 Pr.998=3003 (MM-CF モータ) を設定した場合です。

MELIPM MD-AX/パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について																																								
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考																																							
59	遠隔設定機能選択	0,1,2	0	59	遠隔設定機能選択	0~3,11~13	0	◎																																								
65	リトライ項目選択	0~5	3	65	リトライ選択	0~5	0	×	初期値は異なります。 新たなアラーム表示があります。																																							
67	リトライ回数選択	0~10,101~110	0	67	アラーム発生時リトライ回数	0~10,101~110	0	◎																																								
68	リトライ時間選択	0~10s	1s	68	リトライ実行待ち時間	0.1~600s	1s	◎																																								
69	リトライ実行回数表示	0	0	69	リトライ実行回数表示消去	0	0	◎																																								
70	回生ブレーキ使用率	0~15%	3%	70	特殊回生ブレーキ使用率	0~100%	0%	◎	初期値は異なります。																																							
72	モータ音色選択	1~4	1	72	PWM 周波数選択	55K 以下:0~15	2	×	必要に応じて値を調整してください。																																							
73	速度指令範囲選択	0~5,10~15	0	73	アナログ入力選択	0~7,10~17	1	◎	初期値は異なります。																																							
74	入力フィルタ時定数	0~8	1	74	入力フィルタ時定数	0~8	1	◎																																								
75	PU 抜け検出/PU 停止選択	0~3	0	75	リセット選択/PU 抜け検出/PU 停止選択	55K 以下:0~3,14~17	14	△	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">MD-AX</th> <th rowspan="2">→</th> <th>A800</th> </tr> <tr> <th>Pr.75 設定値</th> <th>Pr.188 設定値</th> <th>Pr.75 設定値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td> <td>0</td> <td>→</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1</td> <td>→</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>0</td> <td>→</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>→</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0</td> <td>→</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>→</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>0</td> <td>→</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td>→</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	MD-AX		→	A800	Pr.75 設定値	Pr.188 設定値	Pr.75 設定値	0	0	→	14	0	1	→	15	1	0	→	16	1	1	→	17	2	0	→	0	2	1	→	1	3	0	→	2	3	1	→	3
MD-AX		→	A800																																													
Pr.75 設定値	Pr.188 設定値		Pr.75 設定値																																													
0	0	→	14																																													
0	1	→	15																																													
1	0	→	16																																													
1	1	→	17																																													
2	0	→	0																																													
2	1	→	1																																													
3	0	→	2																																													
3	1	→	3																																													
76	アラームコード出力選択	0,1,2	0	76	アラームコード出力選択	0,1,2	0	◎																																								
77	パラメータ書込禁止選択	0,1,2	0	77	パラメータ書込禁止選択	0,1,2	0	◎																																								
78	逆転防止選択	0,1,2	0	78	逆転防止選択	0,1,2	0	◎																																								
79	運転モード選択	0~4,6~8	0	79	運転モード選択	0~4,6,7	0	△	設定値が 8 の場合は、A800 で Pr.182=16 を設定してください。																																							

\* 1 Pr. 998=3003 (MM-CF モータ) を設定した場合です。

MELIPM MD-AX/パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
84	モータ定格回転速度	読出し専用		84	モータ定格周波数	150~6000Hz*1,9999	2000r/min*1	×	モータ定格速度の読出し専用モニタ(Pr)はありません。
110	第3加速時間	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	110	第3加減速時間	0~3600s,9999	9999	◎	値を設定後、Pr.21を変更すると設定値が変わるので注意してください。設定が9999の場合はPr.7の設定にしてください。
111	第3減速時間	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	111	第3減速時間	0~3600s,9999	9999	◎	値を設定後、Pr.21を変更すると設定値が変わるので注意してください。設定が9999の場合はPr.8の設定にしてください。
116	第3回転速度検出	0~3000r/min,9999	9999	116	第3出力周波数検出	0~8850r/min*1	2000r/min*1	△	設定値が9999の場合機能無効のため端子割り付けが不要となります。
117	局番	0~31	0	117	PU通信局番	0~31	0	◎	
118	通信速度	48,96,192	192	118	PU通信速度	48,96,192,384,576,768, 1152	192	◎	
119	ストップビット長/データ長	0,1,10,11	1	119	PU通信ストップビット長	0,1,10,11	1	◎	
120	パリティチェック有無	0,1,2	2	120	PU通信パリティチェック	0,1,2	2	◎	
121	交信リトライ回数	0~10,9999	1	121	PU通信リトライ回数	0~10,9999	1	◎	
122	交信チェック時間間隔	0,0.1~999.8s,9999	0	122	PU通信チェック時間間隔	0,0.1~999.8s,9999	9999	△	初期値は異なります。
123	待ち時間設定	0~150ms,9999	9999	123	PU通信待ち時間設定	0~150ms,9999	9999	◎	
124	CR・LF有無選択	0,1,2	1	124	PU通信CR/LF有無選択	0,1,2	1	◎	
128	PID動作選択	0,10,11,20,21	0	128	PID動作選択	0,10,11,20,21,40~43, 50,51,60,61,70,71,80,81, 90,91,100,101,1000, 1001,1010,1011,2000, 2001,2010,2011	0	◎	
129	PID比例帯	0.1~1000%,9999	100%	129	PID比例帯	0.1~1000%,9999	100%	◎	
130	PID積分時間	0.1~3600s,9999	1s	130	PID積分時間	0.1~3600s,9999	1s	◎	
131	上限リミット	0~100%,9999	9999	131	PID上限リミット	0~100%,9999	9999	◎	
132	下限リミット	0~100%,9999	9999	132	PID下限リミット	0~100%,9999	9999	◎	
133	PU運転時のPID動作目標値	0~100%	0%	133	PID動作目標値	0~100%,9999	9999	△	A800で9999以外を設定すると、PU運転時以外でも目標値となるので注意してください。
134	PID微分時間	0.01~10.00s,9999	9999	134	PID微分時間	0.01~10.00s,9999	9999	◎	
144	速度単位切替2	0,1	0	144	回転速度設定切替	0,2,4,6,8,10, 102,104,106,108,110,112	108*1	◎	Pr.37の備考参照

\*1 Pr.998=3003 (MM-CF モータ) を設定した場合です。

MELIPM MD-AXパラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について																	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考																
150	出力電流検出レベル	0~200%	150%	150	出力電流検出レベル	0~400%	150%	△	A800 ではインバータ定格電流が基準のため 下式にて計算した値を設定してください。 MD-AX 設定値×モータ定格電流/A800 定格電流																
151	出力電流検出時間	0~10s	0	151	出力電流検出信号遅延時間	0~10s	0	◎																	
156	ストール防止動作選択	0~31(奇数),101	1	156	ストール防止動作選択	0~31,100,101	0	◎																	
157	OL 信号出カタイマ	0~25s	0	157	OL 信号出カタイマ	0~25s,9999	0s	◎																	
158	AM 端子機能選択	1~3,5,8~12,21	1	158	AM 端子機能選択	1~3,5~14,17,18,21,24 32~34,50,52~54,61, 62,67,70,87~90,91~98	1	◎																	
160	ユーザグループ読出選択	0,1,10,11	0	160	ユーザグループ読出選択	0,1,9999	0	△	A800 ではユーザグループ 2 は削除されました。																
171	実稼働時間計クリア	0	0	171	実稼働時間計クリア	0,9999	9999	×	設定不要です。																
173	ユーザグループ 1 登録	0~999	0	173	ユーザグループ登録	0~1999,9999	9999	×	必要に応じて再設定してください																
174	ユーザグループ 1 削除	0~999,9999	0	174	ユーザグループ削除	0~1999,9999	9999	×																	
175	ユーザグループ 2 登録	0~999	0	—				×	A800 には機能無しです。																
176	ユーザグループ 2 削除	0~999,9999	0	—				×	A800 には機能無しです。																
180	RL 端子機能選択	0~5,7~10,12,14,16,24 9999	0	180	RL 端子機能選択	0~20,22~28,37,42~47, 50,51,62,64~74,76~80, 87,92,93,9999	0	◎																	
181	RM 端子機能選択		1	181	RM 端子機能選択		1	◎																	
182	RH 端子機能選択		2	182	RH 端子機能選択		2	◎																	
183	RT 端子機能選択		3	183	RT 端子機能選択		3	◎																	
184	AU 端子機能選択		4	184	AU 端子機能選択		4	◎																	
185	JOG 端子機能選択		5	185	JOG 端子機能選択		5	◎																	
186	CS 端子機能選択		8	186	CS 端子機能選択		6	◎																	
187	MRS 端子機能選択		24	187	MRS 端子機能選択		24	◎																	
188	RES 端子動作選択	0,1	0	75	リセット選択/PU 抜け検出/PU 停止 選択	55K 以下:0~3,14~17	14	△	Pr.75 の備考参照																
189	STF,STR端子動作選択	0,1	0	250	停止選択	0~100s, 1000~1100s, 8888,9999	9999	△	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">MD-AX</td> <td colspan="2">A800</td> </tr> <tr> <td colspan="2">Pr.189 設定値</td> <td colspan="2">Pr.250 設定値</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>→</td> <td>9999</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>→</td> <td>8888</td> <td></td> </tr> </table>	MD-AX		A800		Pr.189 設定値		Pr.250 設定値		0	→	9999		1	→	8888	
MD-AX		A800																							
Pr.189 設定値		Pr.250 設定値																							
0	→	9999																							
1	→	8888																							
190	RUN 端子機能選択	0~8,10~12,14~ 16,25,26,98,99, 100~108,110~112,114~ 116 125,126,198,199,9999	0	190	RUN 端子機能選択	0~8,10~20,22,25~28,	0	◎																	
191	SU 端子機能選択		1	191	SU 端子機能選択	30~36,38~54,56,57	1	◎																	
192	IPF 端子機能選択		2	192	IPF 端子機能選択	60,61,63,64,68,70,79,84,85,90	2	◎																	
193	OL 端子機能選択		3	193	OL 端子機能選択	~99,100~108,	3	◎																	
194	FU 端子機能選択		4	194	FU 端子機能選択	110~116,120,122,125~ 128,130~136,138~ 154,156,157	4	◎																	
195	A,B,C 端子機能選択		99	195	ABC1 端子機能選択	160,161,163,164,168,170,179,1 84,185,190~199,200~ 208,300~308,9999	99	◎																	
199	ユーザ初期値設定	0~999,9999	0	—				×	A800 には機能無しです。																

\* 1 Pr. 998=3003 (MM-CF モータ) を設定した場合です。

MELIPM MD-AX パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
232	多段速設定(8速)	0~3000r/min,9999	9999	232	多段速設定(8速)	0~8850r/min*1,9999	9999	◎	
233	多段速設定(9速)	0~3000r/min,9999	9999	233	多段速設定(9速)	0~8850r/min*1,9999	9999	◎	
234	多段速設定(10速)	0~3000r/min,9999	9999	234	多段速設定(10速)	0~8850r/min*1,9999	9999	◎	
235	多段速設定(11速)	0~3000r/min,9999	9999	235	多段速設定(11速)	0~8850r/min*1,9999	9999	◎	
236	多段速設定(12速)	0~3000r/min,9999	9999	236	多段速設定(12速)	0~8850r/min*1,9999	9999	◎	
237	多段速設定(13速)	0~3000r/min,9999	9999	237	多段速設定(13速)	0~8850r/min*1,9999	9999	◎	
238	多段速設定(14速)	0~3000r/min,9999	9999	238	多段速設定(14速)	0~8850r/min*1,9999	9999	◎	
239	多段速設定(15速)	0~3000r/min,9999	9999	239	多段速設定(15速)	0~8850r/min*1,9999	9999	◎	
244	冷却ファン動作選択	0,1	0	244	冷却ファン動作選択	0,1,101~105	1	△	A800 では工場出荷値が変更されています。
250	フリーラン停止設定	0~100s,9999	9999	250	停止選択	0~100s, 1000~1100s, 8888,9999	9999	◎	
252	オーバーライドバイアス	0~200%	50%	252	オーバーライドバイアス	0~200%	50%	◎	
253	オーバーライドゲイン	0~200%	150%	253	オーバーライドゲイン	0~200%	150%	◎	
261	停電停止選択	0,1	0	261	停電停止選択	0,1,2,11,12,21,22	0	◎	
262	減速開始時減算速度	0~600r/min	0	262	減速開始時減算周波数	0~300r/min*1	45r/min*1	◎	初期値は異なります。
263	減算処理開始速度	0~3000r/min, 9999	2000 r/min	263	減算処理開始周波数	0~8850r/min*1,9999	2000r/min*1	◎	
264	停電時減速時間 1	0~3600s/ 0~360s	5s	264	停電時減速時間 1	0~3600s	5s	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
265	停電時減速時間 2	0~3600s/ 0~360s,9999	9999	265	停電時減速時間 2	0~3600s,9999	9999	◎	値を設定後、Pr.21 を変更すると設定値が変わるので注意してください。
266	停電時減速時間切換速度	0~3000r/min	2000 r/min	266	停電時減速時間切換周波数	0~8850r/min*1	2000r/min*1	◎	
342	E2PROM 書込み有無選択	0,1	0	342	通信 EEROM 書込み選択	0,1	0	◎	
900	FM 端子校正	—	—	C0(900)	FM/CA 端子校正	—	—	×	必要に応じて校正してください
901	AM 端子校正	—	—	C1(901)	AM 端子校正	—	—	×	必要に応じて校正してください
902	速度設定電圧バイアス	0.0~300.0% 0~2000r/min	約0% 0r/min	C2(902)	端子 2 周波数設定バイアス周波数	0~8850r/min*1	0r/min	△	必要に応じて再設定してください。 詳細は取扱説明書(詳細編)『周波数設定電圧(電流)の バイアスとゲイン』を参照してください。
				C3(902)	端子 2 周波数設定バイアス	0~300%	0%	△	
903	速度設定電圧ゲイン	0.0~300.0% 1~3000r/min	100% 2000r/min	125(903)	端子 2 周波数設定ゲイン周波数	0~8850r/min*1	2000r/min*1	△	
				C4(903)	端子 2 周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△	
904	速度設定電流バイアス	0.0~300.0% 0~2000r/min	約20% 0r/min	C5(904)	端子 4 周波数設定バイアス周波数	0~8850r/min*1	0r/min	△	
				C6(904)	端子 4 周波数設定バイアス	0~300%	20%	△	
905	速度設定電流ゲイン	0.0~300.0% 1~3000r/min	100% 2000r/min	126(905)	端子 4 周波数設定ゲイン周波数	0~8850r/min*1	2000r/min*1	△	
				C7(905)	端子 4 周波数設定ゲイン	0~300%	100%	△	
990	PU ブザー音制御	0,1	1	990	PU ブザー音制御	0,1	1	◎	
991	PU コントラスト調整	オプション(FR-PU04)用のパラメータです		991	PU コントラスト調整	0~63	58	△	A800 での対応パラメータユニットは FR-PU07 です。 FR-PU07 を接続し、パラメータ設定値の調整を行ってください。

\* 1 Pr. 998=3003 (MM-CF モータ) を設定した場合です。



## 6. 2 端子応答速度の互換性について

FR-A800 は、MD-AX に比べて入出力端子の応答性が良くなっています。使用方法によっては、装置の動作タイミングが変わることがあります。

その場合には、Pr. 289 (本体出力端子フィルタ)、Pr. 699 (入力端子フィルタ) を設定することにより、端子の応答時間を調整することができます。

Pr. 289、Pr. 699 に 15~20ms を目安に設定し、システムに合わせて調整してください。

## 6. 3 注意事項

MELIPM シリーズ MD-AX と FREQROL-A800 シリーズでは加減速の特性が以下のように異なりますので置き換えの際にはご注意ください。

	MELIPM シリーズ MD-AX	FREQROL-A800 シリーズ
加速時間	<p>加速時間設定 (Pr. 7) を 5 秒以上で設定した場合、設定速度までの所要加速時間は下式で表され、設定加速時間より短くなります。</p> <p>所要加速時間 (秒) = <math>0.25 + T1</math></p> $T1 = (\text{設定速度指令} - 100) \times \frac{\text{Pr. 7 の設定値}}{\text{Pr. 20 の設定値}}$	<p>加速時間設定 (Pr. 7) の設定に関わらず、設定速度までの所要加速時間は下式のようにになります。</p> <p>所要加速時間 (秒) = <math>(\text{設定速度指令} - \text{Pr. 13})</math></p> $\times \frac{\text{Pr. 7 の設定値}}{\text{Pr. 20 の設定値}}$

## 7. オプション

### 7.1 オプションについて

MELIPM シリーズ MD-AX でオプションを使用されていた場合、FREQROL-A800 シリーズに置き換えますと以下ようになります。

名称		オプション形式	
		MELIPM MD-AX の場合	FREQROL-A800 の場合
内蔵形	CC-Link	FR-A5NC	FR-A8NC
	パラメータユニット	FR-PU04	パラメータコピー、操作可能パラメータなど一部制約があります。 対応パラメータユニットはFR-PU07
別置形	パラメータユニット接続ケーブル	FR-CB201, 203, 205	流用できます
	力率改善用 DC リアクトル	FR-BEL-0.4K~7.5K	流用できます
	力率改善用 AC リアクトル	FR-BAL-0.4K~7.5K	流用できます
	ラジオノイズフィルタ	FR-BIF	流用できます
	ラインノイズフィルタ	FR-BSF01、FR-BLF	流用できます
	高周波ブレーキ抵抗器	FR-ABR-0.4K~7.5K	流用できます
	BU 形ブレーキユニット	BU-1500~15K	流用できます
	放電抵抗器	GZG, GRZG 形	流用できます
	FR-HC 形高力率コンパクタ	FR-HC-7.5K, 15K FR-HC2-7.5K, 15K	流用できます
操作・設定箱	3 速設定操作箱	FR-AT	流用できます
	遠隔設定箱	FR-FK	流用できます
	比率設定箱	FR-FH	流用できます
	追従設定箱	FR-FP	流用できます
	主速設定箱	FR-FG	流用できます
	変位検出箱	FR-FD	流用できます
その他	指速発電機	QVAH-10	流用できます
	変位検出器	YVGC-500W-NS	流用できます
	周波数設定器	WA2W 1kΩ	流用できます

## 7. 2 FR-A5NC を使用されている場合の置換えについて

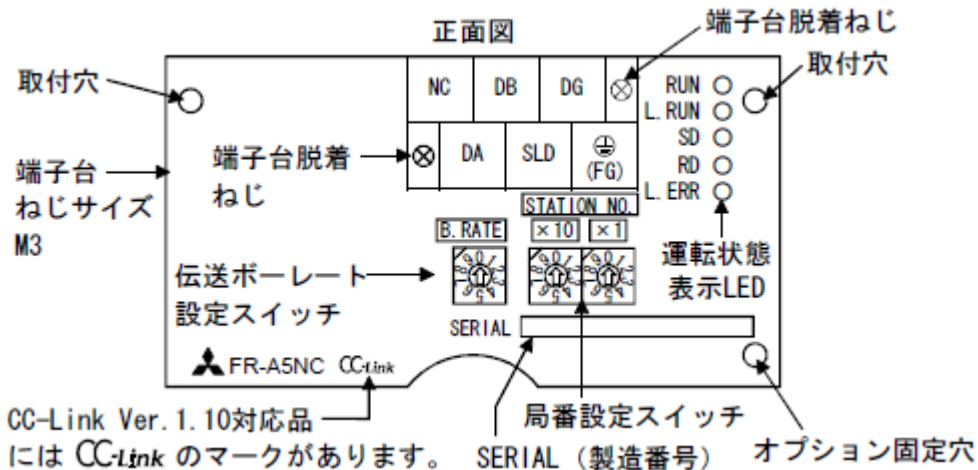
MELIPM シリーズ MD-AX で FR-A5NC (CC-Link 通信オプション) を使用されている場合、FREQROL-A800 シリーズに置き換えますと FR-A5NC は使用できません。FREQROL-A800 シリーズで CC-Link 通信を行う場合は、FR-A8NC を使用してください。

### (1) 形状、取付け方法について

形状、取付け方法の相違点は以下のようになります。

項目	FR-A5NC	FR-A8NC	備考
形状	インバータ内蔵オプション形、端子台接続方式	インバータ内蔵オプション形、端子台接続方式	接続方式は同じですが、オプション基板の形状が異なります。
接続端子台	6 端子台 (M3×6mm ネジ)	AGCON-L5P 差し込み配線	端子台形状、配線方法が異なります。端子台は付属しません。
取付け方法	スロット 3 に取付け ※表面カバーを取り付けてから端子台を取付けます	オプションコネクタ 1 に取付け ※端子台の配線を行ってから表面カバーを取付けます	
終端抵抗	シーケンサ付属の終端抵抗	終端抵抗選択スイッチ	
接続ケーブル	CC-Link 専用ケーブル	CC-Link 専用ケーブル	

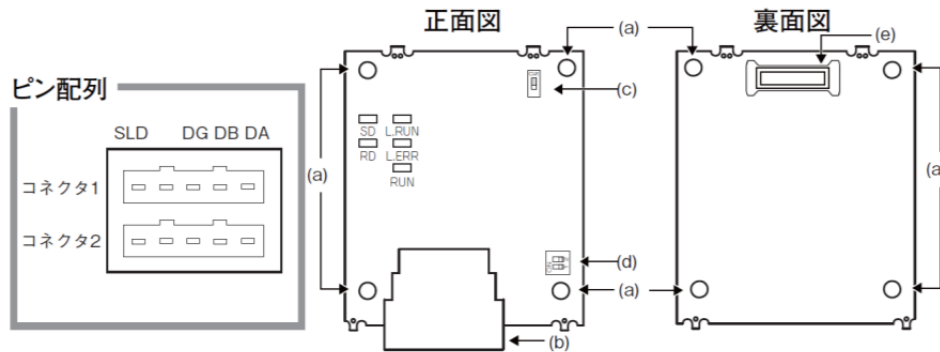
【FR-A5NC の形状】



※FR-A8NCはパラメータ設定で局番の設定と伝送ボーレートの設定を行います。

FR-A5NCの局番設定スイッチと伝送ボーレートスイッチの設定値を上図を参考に読み取り、控えておいてください。

【FR-A8NC の形状】

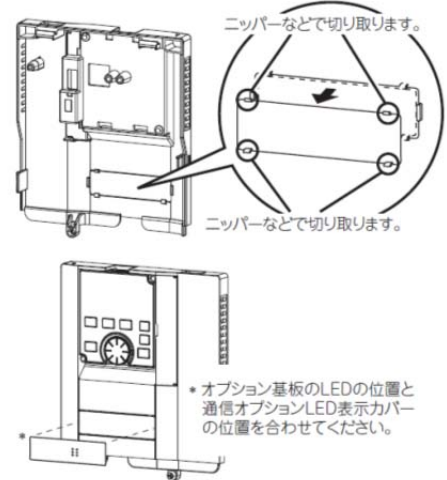


記号	名称	説明
a	取付け穴	ねじでインバータに固定、またはスペーサを取り付けます。
b	CC-Link 通信用ワンタッチコネクタ	CC-Link 通信用コネクタより CC-Link 通信を行うことができます。
c	メーカー設定用スイッチ	メーカー設定用スイッチです。初期状態 (OFF) から変更しないでください
d	終端抵抗選択スイッチ	終端抵抗の抵抗値を選択します
e	コネクタ	インバータのオプションコネクタと接続します

## 【FR-A8NCの取付け方法】

### ◆ 通信オプション LED 表示カバーの取り付け

- (1) インバータの表面カバーを取り外してください。(表面カバーの取り外し方については、インバータ本体の取扱説明書(詳細編)の2章を参照してください。) インバータの表面カバーに、通信オプションの運転状態表示用 LED を表示するためのカバーを取り付けます。
- (2) インバータの表面カバーの裏にあるツメをニッパーなどで切り取って、通信オプション LED 表示カバーを取り付けるための窓を開けます。



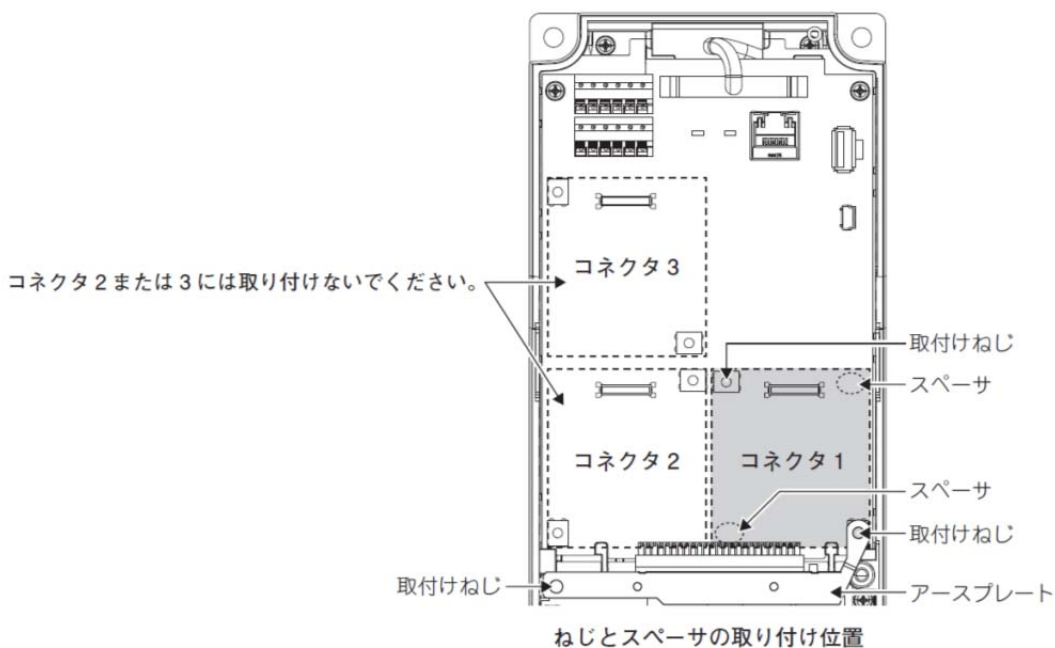
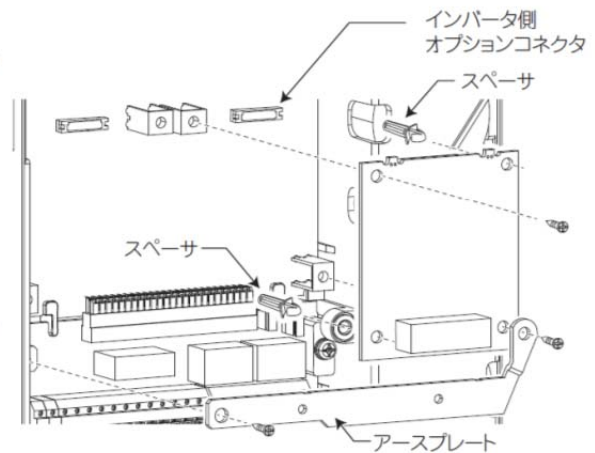
- (3) 表面カバーの表から通信オプション LED 表示カバーをはめ込み、ツメで固定されるまで押し込みます。

### NOTE

- 保護構造 (JEM1030) は開放形 (IP00) になります。

### ◆ オプションの取付け

- (1) 取付けねじで固定しない取付け穴 2 箇所 (次ページ参照) にスペーサをはめ込みます。
- (2) 内蔵オプションのコネクタをインバータ本体側コネクタのガイドに合わせて奥まで確実に挿入します。(インバータのオプションコネクタ 1 に取り付けてください。)
- (3) 付属の取付けねじで、アースプレートの左側 1 箇所 (次ページ参照) をインバータ本体に確実に固定します。(締付けトルク  $0.33\text{N} \cdot \text{m} \sim 0.40\text{N} \cdot \text{m}$ )
- (4) 付属の取付けねじで内蔵オプションの左側 1 箇所をインバータ本体に確実に固定し、右側 1 箇所をアースプレートとともにインバータ本体に確実に固定します。(締付けトルク  $0.33\text{N} \cdot \text{m} \sim 0.40\text{N} \cdot \text{m}$ ) ねじ穴が合わない場合は、コネクタが確実に挿入されていない可能性がありますので確認してください。



## 【FR-A8NCの接続ケーブルについて】

CC-Link システムでは、CC-Link 専用ケーブルを使用してください。CC-Link 専用ケーブル以外では、CC-Link システムの性能が保証されません。

CC-Link 専用ケーブルの仕様、お問合せ先については、CC-Link 協会ホームページを参照してください。

・ CC-Link 協会ホームページ <http://www.cc-link.org/>

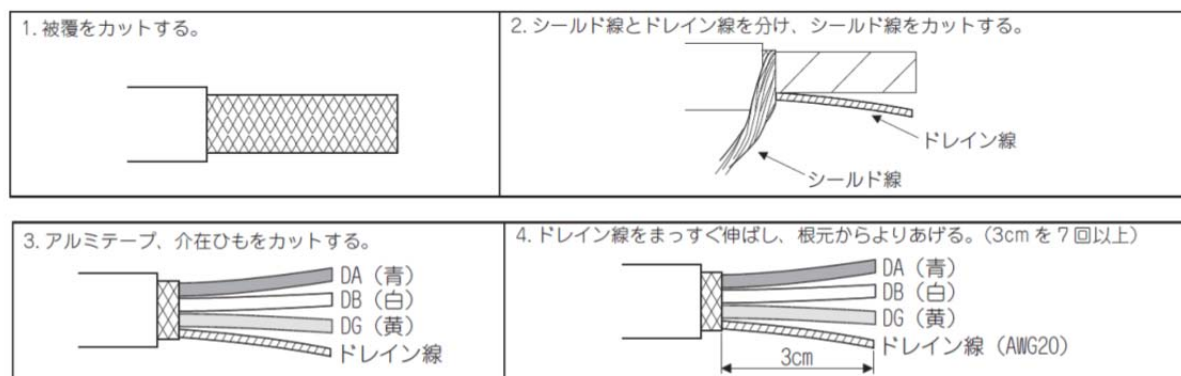
・ 通信用ワンタッチコネクタプラグ（13 年 7 月時点。予告なしに変更される場合があります。）

ケーブルを自作される場合、プラグは下記を参照してください。

形 式	メーカ名
A6CON-L5P	三菱電機（株）
35505-6000-B0M GF	住友スリーエム（株）

#### (1) ケーブル端末処理

通信用ワンタッチコネクタプラグに挿入する CC-Link 専用ケーブルの端末に対して以下の処理を行ってください。

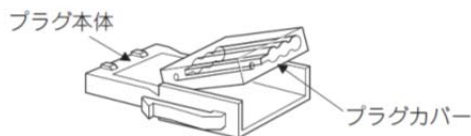


#### NOTE

- ・ ニッパーなどで切った先端はなるべく丸くしてください。ケーブル挿入時、ケーブル断面が円形でない場合、途中で引っかかり奥まで入れにくい場合があります。
- ・ シールド線の通信用ワンタッチコネクタプラグに挿入されない部分については、必要に応じて絶縁処理を実施してください。

#### (2) プラグカバーの確認

プラグカバーがプラグ本体に組み込まれているか確認してください。

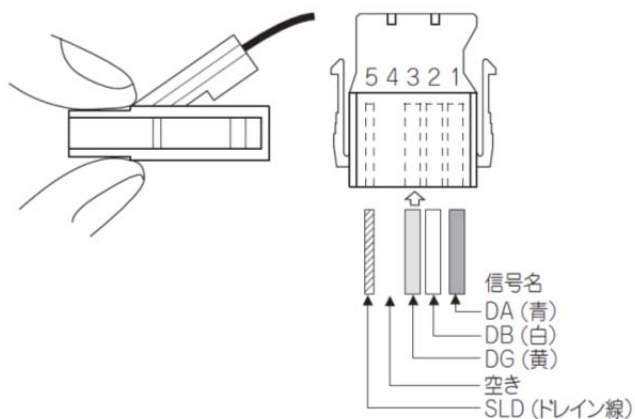


#### NOTE

- ・ ケーブル挿入前にプラグカバーをプラグ本体に押し込まないでください。一度圧接されたプラグは、再利用することはできません。

### (3) ケーブルの挿入

プラグカバーの後方を持ち上げ、プラグ本体に突き当たるところまでケーブルを挿入します。各信号用のケーブルは、通信用ワンタッチコネクタプラグへ右図のように挿入します。



### NOTE

- ケーブルの挿入時、ケーブルを奥まで挿入してください。ケーブルが奥まで入っていないと、圧接不良の原因になります。
- ケーブル挿入時、カバー前部より、ケーブルが突き出る場合があります。このときはケーブルの先端がプラグカバーの中に入るように引き戻してください。

### (4) プラグカバーの圧接

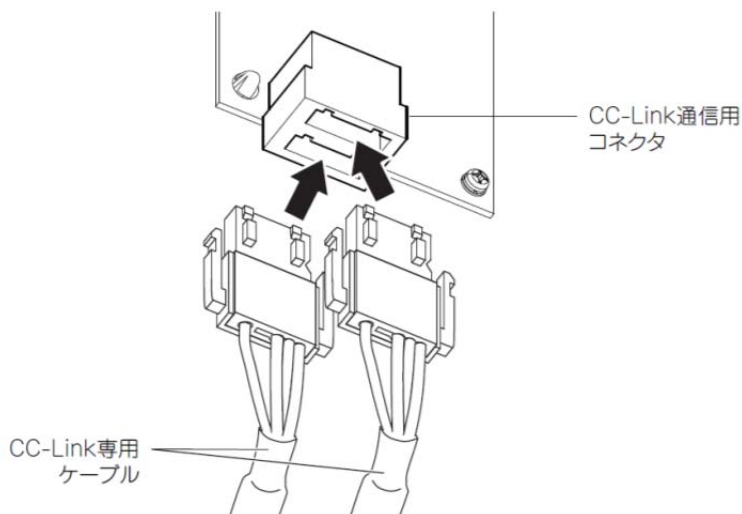
プライヤーなどでプラグカバーをプラグ本体に押し込み圧接します。圧接後、右図のようにプラグカバーがプラグ本体から外れないようにしっかりとはめ込まれていることを確認してください。



### NOTE

- 圧接時、プラグカバーとプラグ本体のラッチがかみ合わなく、カバーが浮き上がることがあります。この状態では圧接不十分ですので、プラグカバーがプラグ本体にしっかりとめ込まれるまでカバーを押し込んでください。

CC-Link 専用ケーブルを CC-Link 通信用コネクタに接続します。





### NOTE

- 内蔵オプションを取り付けた状態で、インバータ本体の RS-485 端子に配線する場合は、ノイズによる誤動作を防ぐために、配線がオプション基板やインバータ本体の基板に触れないようにしてください。

### 【FR-A8NC の終端抵抗選択スイッチの設定について】

終端局となるインバータ (FR-A8NC) には、終端抵抗選択スイッチの設定をあらかじめ行ってください。  
終端抵抗選択スイッチの仕様は下表の通りとなります。

状態	1	2	内容
	OFF	OFF	終端抵抗なし (初期状態)
	ON	OFF	使用しないでください。
	OFF	ON	130Ω (CC-Link Ver.1.00 専用高性能ケーブル使用時の抵抗値です。)
	ON	ON	110Ω



パラメータ番号はほぼ同じですが、一部設定値等が異なる個所があります。下表を参考に設定してください。

**FR-A5NC における FR-A8NC 対応パラメータ一覧表**

FR-A5NC から FR-A8NC に置換える時の、FREQROL-A800 シリーズのパラメータ設定について以下に示します。  
 MELIPM シリーズ MD-AX での設定値が工場出荷値以外に設定されている場合に以下の表に従って FREQROL-A800 シリーズのパラメータを設定してください。  
 MELIPM シリーズ MD-AX での設定値が工場出荷値の場合、基本的には FREQROL-A800 シリーズのパラメータを変更する必要はありません。

  のパラメータは、MELIPM シリーズ MD-AX と番号が異なります。

設定 ◎: MELIPM MD-AX のパラメータをそのまま設定  
 △: MELIPM MD-AX のパラメータを変更して設定  
 ×: FREQROL-A800 にて調整・設定

MELIPM MD-AX パラメータ一覧表				FREQROL-A800 対応パラメータ				パラメータ設定について	
機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	機能番号	名称	設定範囲	工場出荷値	設定	備考
338	運転指令権	0, 1	0	338	通信運転指令権	0, 1	0	×	FREQROL-A800 シリーズでは MRS,RES,端子 1 の操作権が MELIPM シリーズ MD-AX と異なります。
339	速度指令権	0, 1	0	339	通信速度指令権	0, 1, 2	0		
340	リンク立ち上がりモード選択	0, 1	0	340	通信立上りモード選択	0, 1, 2, 10, 12	0	◎	
349	CC-Link 通信時エラーリセット選択	0, 1	0	349	通信リセット選択	0, 1	0	◎	
500	通信エラー実行待ち時間	0~999. 8s	0s	500	通信異常実行待ち時間	0~999. 8s	0s	◎	
501	通信異常発生回数表示	0	0	501	通信異常発生回数表示	0	0	◎	
502	通信異常時停止モード選択	0~2	0	502	通信異常時停止モード選択	0~3	0	◎	
				542	通信局番(CC-Link)	1~64	1	×	MELIPM シリーズ MD-AX では局番設定スイッチで局番を設定しますが、FREQROL-A800 シリーズでは Pr.542 に設定してください。
				543	ポーレート選択(CC-Link)	0~4	0	×	MELIPM シリーズ MD-AX では伝送ポーレート設定スイッチでポーレートを設定しますが、FREQROL-A800 シリーズでは Pr.543 に設定してください。 設定値 0: 156kbps 設定値 1: 625kbps 設定値 2: 2.5Mbps 設定値 3: 5Mbps 設定値 4: 10Mbps